

避難所開設、手順を確認

平成高 大地震想定、住民と訓練

横手市平鹿町の平成高校は、5月27日、生徒や住民が参加する避難所開設・運営訓練を行った。避難者名簿の作成やテント設営など災害時の対応手順を確認した。大規模地震が発生し、付近住民が同校に避難してきたと

住民と合同で訓練を行うの



仕切り用のテントを設営する生徒

は昨年続き2回目。市危
機対策課の担当者は講評で
「安否確認の方法や集合場
所を話し合うなど、自分や
家族を守る日頃の備えを忘
れないでほしい」と呼びかけ

オルなど身近な品を使った手
当てる仕方は勉強になった。
いざという時に率先して行動
できるようにしたい」と話し
た。

(佐藤悠大)